

# GLX IP

この取扱説明書は大切に保管して下さい





TERBLY 製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
強力で用途の広い製品となっております。 当社の優れた製品とサービスに  
ご満足いただけると確信しております。 安全のため装置の設置と操作を行う前に、  
この取扱説明書をよくお読みください。

## 目次

1. 安全上のご注意	<a href="#">2</a>
2. 機能	<a href="#">6</a>
3. 各部の名称	<a href="#">10</a>
4. 寸法図	<a href="#">11</a>
5. 製品の取り付け	<a href="#">12</a>
6. DMX-512 制御接続	<a href="#">15</a>
7. DMX ターミネーターとの DMX-512 接続	<a href="#">16</a>
8. デバイス DMX 開始アドレスの選択	<a href="#">16</a>
9. 表示	<a href="#">17</a>
10.各種メニュー	<a href="#">17</a>
11.Function(各種設定)	<a href="#">20</a>
12.DMX プロトコル	<a href="#">31</a>
13.エラーメッセージ	<a href="#">39</a>
14.クリーニングとメンテナンス	<a href="#">41</a>
15.アフターサービス	<a href="#">42</a>

# 取扱説明書 LED MOVING HEAD 【GLX IP】

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。安全に御使用いただく為、本説明書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。また、大切に保管していただき必要に応じご参照ください。

## 定格・仕様

型式名称	GLX IP
動作電圧	200~240 V 50 / 60 Hz
定格消費電力	1600 W
保護等級	IP 65
動作温度環境	-20° ~ 45°
最高表面温度	100°C
Pan/Tilt	Pan 540° / Tilt 250°
最小隔離距離	0.5m
最小照射距離	4m
制御CH数	37 / 39 / 60ch
ズーム角度	5.7° ~ 52°
ヒューズ	250V-T15A
サイズ	458×591×825mm
重量	53Kg(付属品等含まず)

## 機器銘板の解説

① **【GLX IP】** 演出空間用照明器具

PS  
E 東京舞台照明

④ AC200-240V 1600W 50/60Hz

⑤ 最高周囲温度 45°C  
⑦ 最高表面温度 100°C  
⑧ 本体重量 53Kg

使用角度範囲

② 基準方向

最小隔離距離

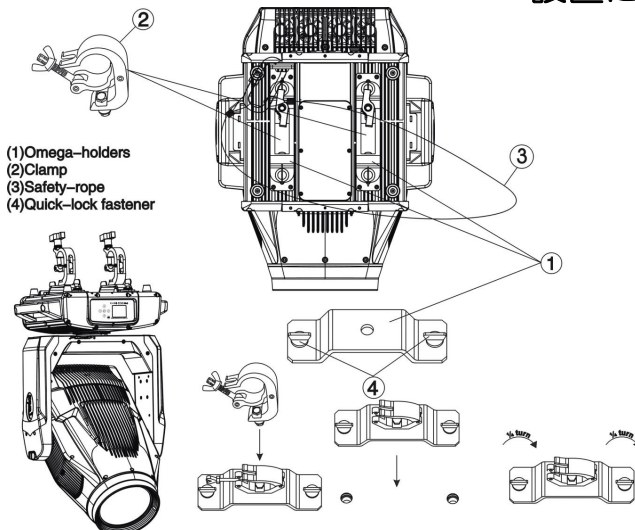
③ 0.5m

⑥ 最小照射距離 4.0m

取扱い説明書を必ず読んでから使用して下さい。  
株式会社 東京舞台照明

- ① 型式名称：照明器具の型式名称を表示
- ② 定格表示：「電機用品の記号」「定格電圧」「定格消費電力」「製造者名」を表示
- ③ 最高周囲温度：動作可能な周囲温度の最高値を表示
- ④ 最高表面温度：点灯時の外面温度の最高値を表示
- ⑤ 本体質量：ハンガー等の付属品を含まない器具本体質量を表示
- ⑥ 上下使用角度表示：基準方向に対し上下方向の許容範囲を表示
- ⑦ 最小隔離距離：可燃物と器具周辺との最小距離を表示
- ⑧ 最小照射距離：照明器具と被照射対象物との最小距離を表示

## 設置について



この製品は吊り下げ設置が可能です  
 付属するオメガアダプター①に別売りのフッククランプ等②を取り付け、クイックロックファスナー④をロック位置まで回し、本体に確実に固定して下さい。  
 本製品の重量は53Kgです。耐荷重には十分に余裕を持った取付け金具と吊元である事をご確認ください。  
 付属の落下防止ワイヤー③を確実に取り付けてください。

# 安全上のご注意

## 【 GLX IP 】

この注意書きには、GLX IP を安全にご使用頂くために必ず守って頂きたい内容を記載しております。よくお読みになり安全にご使用下さい。

### 警告 取扱いを誤った場合、死亡又は重傷を負う可能性が大きいもの



- この LED スポットライトは舞台・スタジオ等の演出空間専用照明器具です。その他の用途には使用しないで下さい。
- 電源コード等の接続は取扱説明書をよく読み確実に行って下さい。間違った接続をしますと、接触不良により火災の原因となります。
- 器具取付及び設置にあたって器具と周辺の可燃物との距離は離して下さい。火災の原因となります。
- 器具からの発煙や異臭などの異常が発生した場合、ただちに使用を中止し電源を切り、コンセントを抜いてから販売店又は弊社にご連絡下さい。そのまま使用しますと、火災・感電の原因となります。
- 器具の点灯中や消灯直後は本体を素手で触らないで下さい。放熱部は高温の為、やけどの原因となります。
- LED 光源を直視すると、眼を傷めたり悪影響を及ぼす恐れがあります。直接光源を覗き込まないで下さい。
- 器具本体重量に見合った取付金具を使用して下さい。金具の選定を誤った場合落下し物的損害や、けがの原因となります。
- 器具の分解・改造はしないで下さい。
- 器具の取り付け、設置時には必ず取扱説明書をお読み下さい。また、お読み頂いた後は必ず保管して下さい。
- 必ず純直電源の AC200V～240V で使用して下さい。調光回路電源は使用しないで下さい。故障・火災・感電の原因となります。
- 周囲温度は -20～45℃で使用して下さい。指定外の環境下で使用すると、故障・火災・LED 短寿命の原因となります。
- ハンガーや落下防止ワイヤー等は指定された取付方法があります。取扱説明書に従い正しく設置して下さい。誤った取付を行うと、器具の落下、それに伴うけがの原因となります。
- 本製品は、カラー演出を目的とした演出用器具です。
- 保守点検について
  - ・日常点検は取扱説明書の日常点検項目に従い、定期的に劣化診断を行って下さい。
  - ・日常点検、清掃は必ず電源を切って行って下さい。
  - ・LED ユニット、LED 電源等の器具内部の部品の点検・交換等は専門業者にご依頼下さい。
  - ・器具には寿命があります。取扱説明書の日常点検項目をご確認頂き、安全に使用して下さい。
  - ・地震などの天災後は「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が点検を行った後に使用して下さい。

### LED スポットライトの日常点検項目、および処置

分類	点検項目	日常点検				メーカー 修理依頼
		清掃	増締	交換	その他	
灯体	同固定金具その他の灯体各部、アーム、吊金具等に異常変形や損傷がないか。					○
	角度調整部、その他可動部の動作は円滑で、確実に固定できるか。					○
	ネジに緩みはないか。		○			
	灯体内に埃や紙吹雪等の可燃物はないか。	○				
落下防止	金具、ナス環等に変形・錆・損傷はないか。			○		
ワイヤー	ワイヤーに屈折・素線断線等の損傷はないか。			○		
電源コード	変形・亀裂・変形はないか。					○
プラグ	変色・損傷がなく、コネクタ・コンセントとの接続に異常はないか。 端子ネジは緩んでいないか。			○		
レンズ	変色・ひび割れ・破損はないか。					○
	汚れていないか。	○				
ヒューズ	切れていないか。			○		
絶縁抵抗	器具は漏電していないか。					○

〒135-0015 東京都江東区千石一丁目 14 番 21 号



株式会社 東京舞台照明

URL: <http://www.tokyobs.co.jp> tel 03-5653-5415 fax 03-5653-5416

## 1.安全上の注意

### 1.1. 安全上の重要な警告

この製品は完全な状態で出荷されています。この状態を維持し、安全な操作を確保するために、使用者はこの取扱説明書に記載されている安全上の注意と警告に絶対に従って下さい。

照明器具を安全かつ正確に設置、操作、および保守するために、資格のある技術者が設置と操作を行い、これらの指示に注意深く従うことをお勧めします。



器具と被照射面の距離は、本体の表示および取扱説明書に従って十分な距離を取ってください。

指定距離より近すぎると、被照射物の火災の原因になります。



器具を分解しないでください。

感電、故障、火災の原因になります。



器具の点灯中および消灯直後は、本体周辺を素手で触らないで下さい。

本体周辺が高温のため、やけどの原因になります。



操作中、動作中は本体の動作範囲内に入らないでください。

本体の破損、損害、けがの原因になります。



光源を直接見ないでください。

高光量のため、目への障害の原因になります。



高電圧を発生する器具のため、メーカー指定の使用条件で使用してください。

使用条件を厳守されないと、感電、火災の原因になります。

#### 重要：

この取扱説明書を無視したことにより生じた損傷は保証の対象ではありません。

取扱業者およびメーカーは、結果として生じる欠陥または問題に対する責任を負いません。

- 製品が環境条件による温度変化にさらされた場合は、すぐに電源を入れしないで下さい。結露により製品が損傷する可能性があります。製品が室温に達するまで、電源をオフのままにします。
- この製品は保護クラスに該当します。したがって、製品を接地することが不可欠です。
- レンズまたはディスプレイのいずれかが損傷している場合（損傷には材料の亀裂または切り傷が含まれる場合があります）、それらを交換する必要があります。
- 電源プラグの交換などの電気接続は、資格のある人が行う必要があります。
- 使用可能な電圧が、この取扱説明書の最後に記載されている電圧より高くない事を確認してください。

- 電源コードが鋭い角で押しつぶされたり損傷したりしないようにしてください。電源コードが破損した場合これが当てはまる場合、ケーブルの交換は認定取扱業者が行う必要があります。
- この製品の電源コードが損傷している場合は、怪我を避けるために、メーカーまたはそのサービス代理店または同様の有資格者が独占的に交換する必要があります。
- 製品を使用していないとき、またはメンテナンスを実行する前に、必ず製品を主電源から切り離してください。プラグの電源コードのみを扱ってください。電源コードを引っ張ってプラグをソケットから引き抜かないでください。
- 初めて電源を入れたとき、煙や臭いが発生することがあります。これは、加熱時の金属部分のコーティングが原因であり、正常です。心配な場合は、販売代理店またはTerblyにお問い合わせください。
- ビームを可燃性の表面に集中させないでください。製品の既存のレンズと照明面の間の最小距離は、4メートルを超えている必要があります。

製品の変更による損傷は保証の対象外ですのでご注意ください。  
子供や非専門家は近づけないでください。

### 1.1. 1.1。 一般的なガイドライン

- この製品は、ステージ、スタジオ、劇場などでのプロ用の照明効果です。この製品は、屋内または屋外用に設計されています。
- この製品は、この取扱説明書に記載されている最大交流電流内でのみ操作できます。
- 製品の設置または保守の際は、製品を慎重に取り扱ってください。振ったり、力を加えたりしないでください。
- 設置場所を選択するときは、製品が極端な熱、湿気、またはほこりにさらされていないことを確認してください。
- 製品の取り付け時にオメガアダプターを使用する場合は、クイックロックファスナーがクイックロックの穴に正しく確実に配置されていることを確認してください。
- 製品の機能をよく理解してから、製品を操作してください。製品を操作する資格のない人による操作を許可しないでください。ほとんどの損傷は、専門外の操作の結果です。
- 製品を輸送する場合は、元のパッケージを使用してください。
- 製品の適切な温度は-20°C~45°Cです。この温度範囲外で製品を使用しないでください。
- この製品の光源が寿命に達した場合、取扱業者およびメーカーにご連絡ください。

安全上の理由から、製品のすべての変更は禁止されていることに注意してください。この装置をこの取扱説明書に記載されている方法とは異なる方法で操作すると、製品が損傷を受け、保証が無効になります。また、その他の操作をすると、ショート、やけど、感電などの原因となります。

## 2.機能

### 電源

- AC 200-240V, 50/60Hz
- 消費電力：1600W

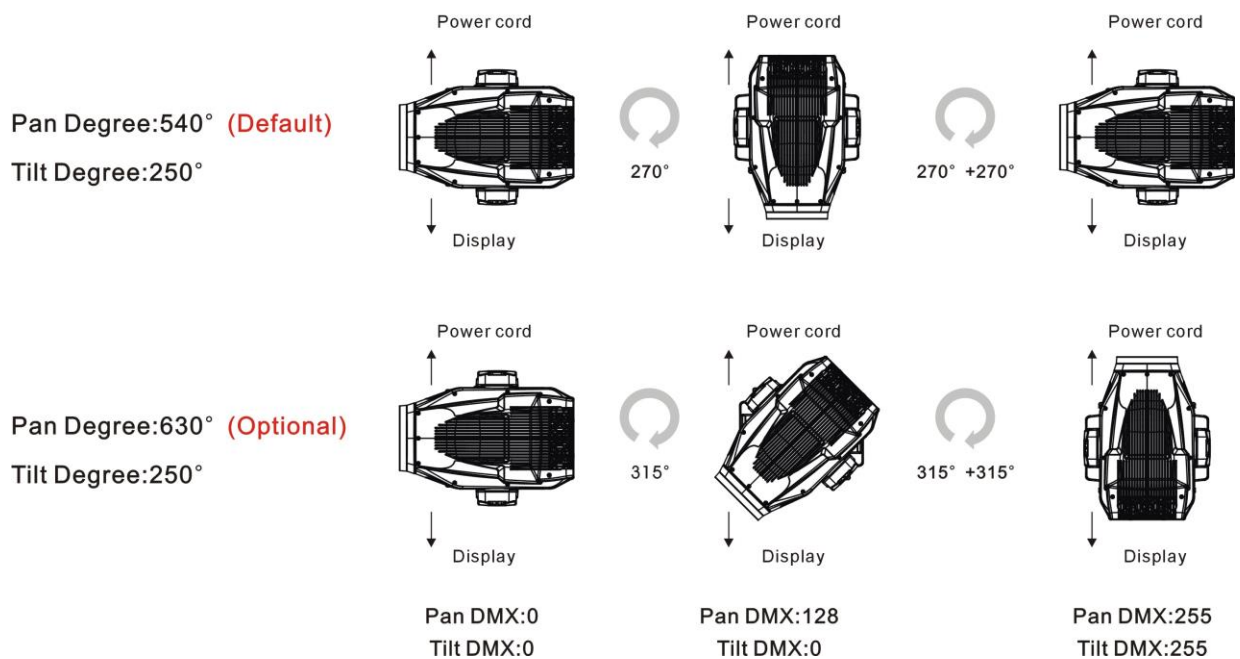
### 光源

- LED：白色LED 8000±450K LED
- 寿命：≥20,000 H

### 移動

- Pan : 540° (16 bit)
- Tilt : 250° (16 bit)
- 駆動システム：オートX-Y配置仕様

### Pan/Tilt movement mode:



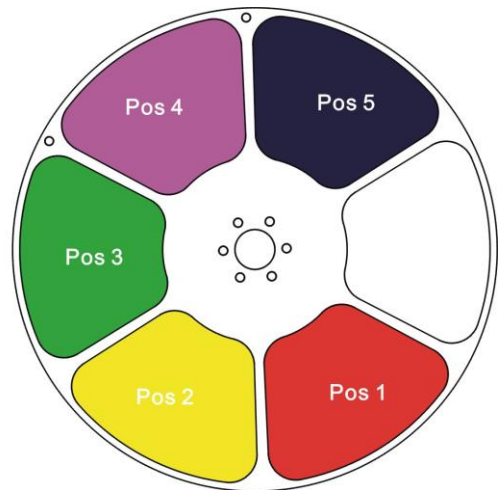
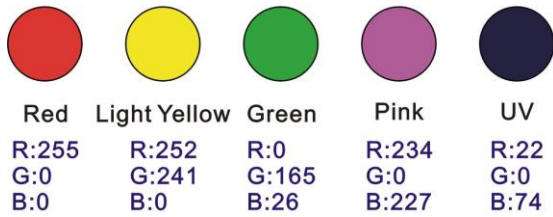
注：\*平面図およびケーブルは後方にあります

\*製品は床置きです

### 色

- CMY+CTO カラーミキシング,
- カラーホイール：5色ダイクロフィルター + open,

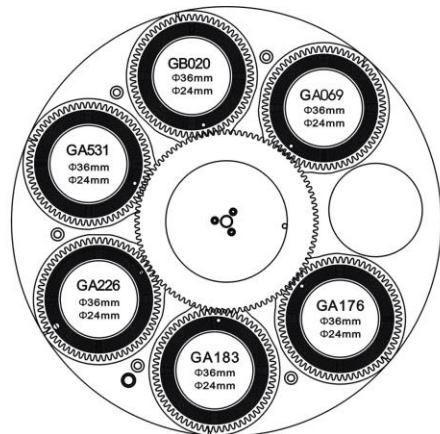
Color Wheel: 標準設定



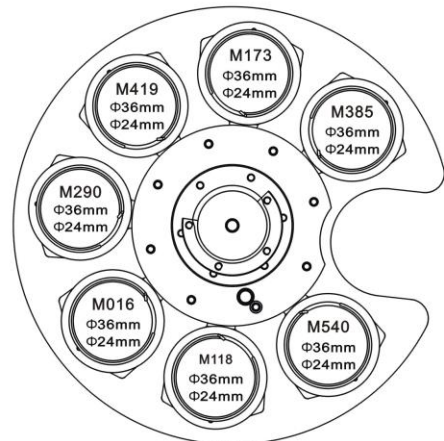
ゴボホイール

- ロータートゴボ：6 種類の回転ゴボ+open
- スタティックゴボ：7 種類+ open

Rotating gobos: 標準設定



Fixing gobos: 標準設定

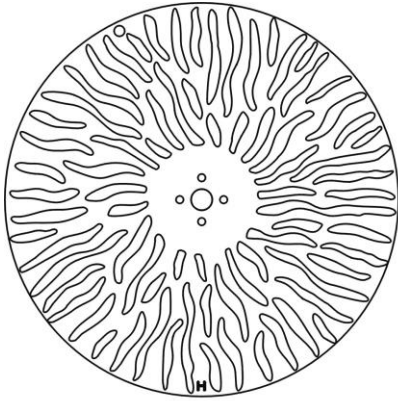


特徴

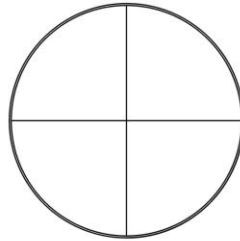
- チャンネルモード：39/37/60
- 操作モード：DMX-512, Master / Slave Active
- ストロボ：ストロボ効果1秒あたり1~25回
- アニメーションホイール：特別な動的炎または水の効果を作ることができます
- ロータートプリズム：4面プリズムおよび4面の線形プリズム、16面プリズムマクロ



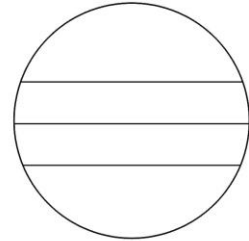
- ビーム角：5.7° ~52.2°
- ブレードシステム
- フォーカス
- ディマー：0%~100%
- フロスト：弱いフロストフィルターと強いフロストフィルター
- アイリス：5%~100%



Animation

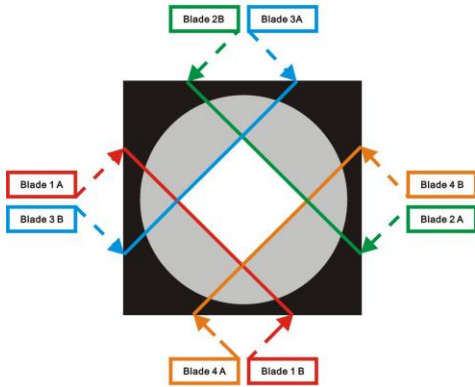


4 Prism



4 Linear Prism

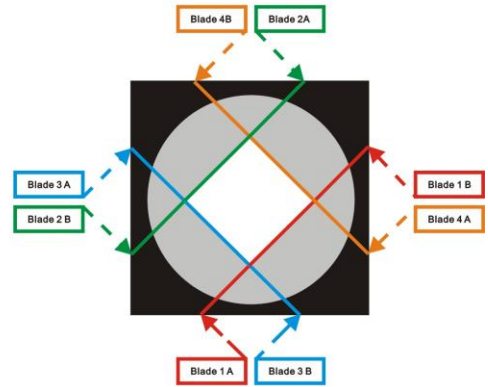
## Blades system



Pan:128  
Tilt:207  
Blade 1A->4B:76  
All Blade Rot:0(45°)



90° turn



Pan:128  
Tilt:207  
Blade 1A->4B:76  
All Blade Rot:255(-45°)

注：4 プレーンブレードシャッターシステム。「ブレード X A&B @ 255」の場合、各ブレードは光束全体を閉じます。  
\*製品は床置きにした場合の図面です。

### 画面

- 高度で便利なフルカラーLCDタッチスクリーン。
- エラーを防止するために15秒間待機した後、自動的にロックされます。

ボタン  を3秒間押し続けると、アクティブになります。

- パン/チルトロックリセット検出：⊙と⊙ボタンを長押ししてパン/チルトリセットを動かさずにフライトケース内でリセットを完了できます。

## ソフトウェア

選択時に利用可能な7つのプリインストールプログラム

アップグレード：DMX システムを使用。

DMX アドレスのリセット、リモートランプスイッチ、リセットはすべてコントローラーで行うことができます

参考のためにディスプレイ上の器具の稼働時間できます。

## その他のスペック

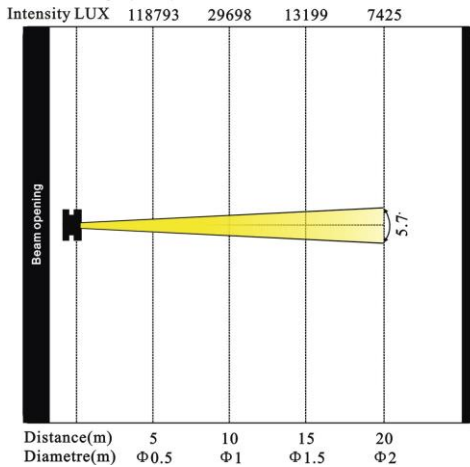
高度なRDM機能を搭載しています。

## 重量

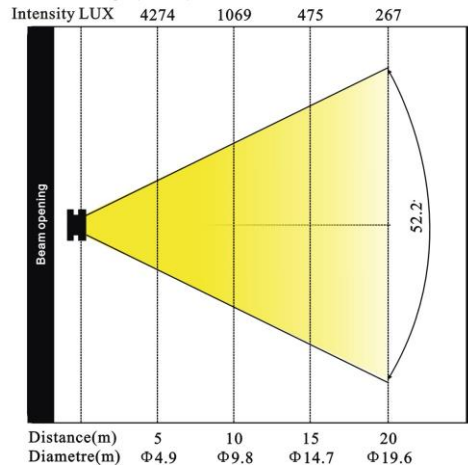
重量(付属品を含まず)：53 kg

## 照度データ

Min. Beam angle(5.7°)



Max. Beam angle(52.2°)

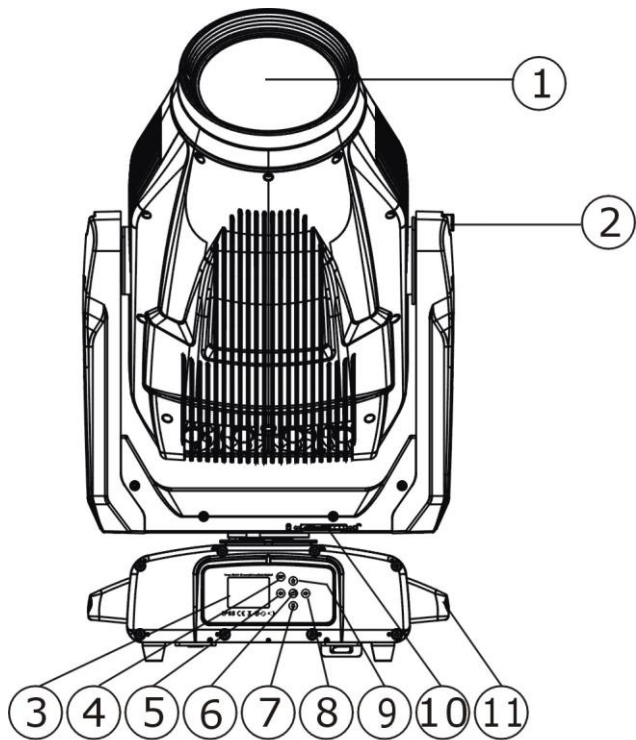


## DMX チャンネルデータ

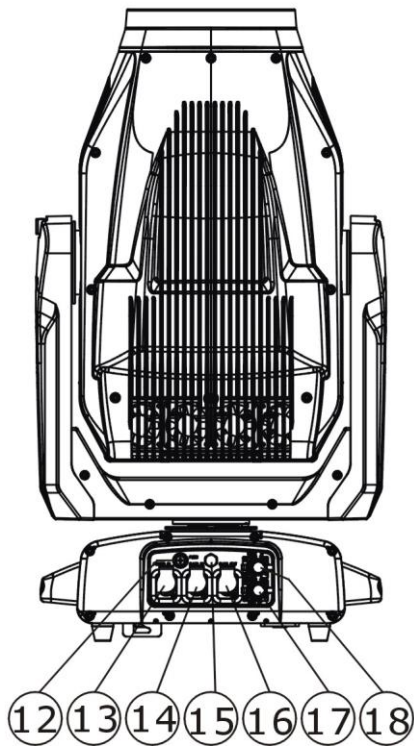
%	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
100%	Pan	Pan Fine	Tilt	Tilt Fine	Scan Speed	Strobe	Dimming	Dim Modes	Zoom	Focus	Auto Focus	AutoFocus Fine	Color	C	M	Y	CTO	Colour macros
75%	16bit Pan Fine	16bit Tilt Fine	no function	blackout by all wheel changing	blackout by movement	RANDOM STROBE	Standard	Stage	TV	Architectural	Theatre	Default to Unit Setting	15m	10m	7.5m	5m	Auto Focus Off	Random CMY
50%	Min	Max	Min	Max	Pulse-effect in sequences	Standard	Stage	TV	Architectural	Theatre	Default to Unit Setting	15m	10m	7.5m	5m	Auto Focus Off	Random CMY	Macro27
25%	Min	Max	Min	Max	Pulse-effect in sequences	Standard	Stage	TV	Architectural	Theatre	Default to Unit Setting	15m	10m	7.5m	5m	Auto Focus Off	Random CMY	Macro15
0%	Min	Max	Min	Max	Pulse-effect in sequences	Standard	Stage	TV	Architectural	Theatre	Default to Unit Setting	15m	10m	7.5m	5m	Auto Focus Off	Random CMY	Macro1

%	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28/30	29/31	36	37	38	39
100%	Speed of CMY	Rota. Gobo	Gobo Rotation	Fix Gobo	Animation wheel	Iris	Prism/Gobos Macros	Prism Rotation	Frost	Blade 1A/2A/3A/4A	Blade 1B/2B/3B/4B	All Blade Rotation	Blade Speed	Blade macro	Control
75%	Min	Max	Spot	Animation wheel	Pulse opening slow to fast	Pulse closing fast to slow	Macro 16	Macro 8	Macro 1	Max frost Max	Close	Close	Min	Macro31	No rotation Program 7
50%	Min	Max	Spot	Animation wheel	Pulse opening slow to fast	Pulse closing fast to slow	Macro 16	Macro 8	Macro 1	Max frost Max	Close	Close	Min	Macro31	Program 1
25%	Min	Max	Spot	Animation wheel	Pulse opening slow to fast	Pulse closing fast to slow	Macro 16	Macro 8	Macro 1	Max frost Max	Close	Close	Min	Macro31	Other motor reset
0%	Min	Max	Spot	Animation wheel	Pulse opening slow to fast	Pulse closing fast to slow	Macro 16	Macro 8	Macro 1	Max frost Max	Close	Close	Min	Macro31	Zoom modules motor reset

### 3.各部の名称

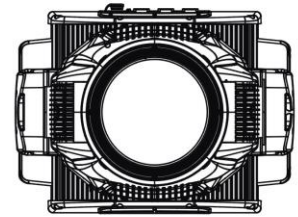
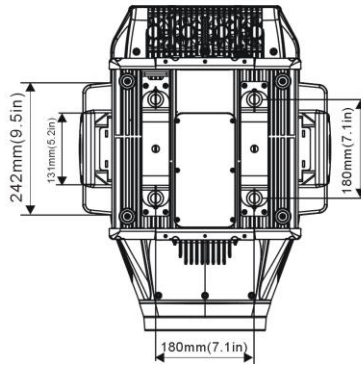
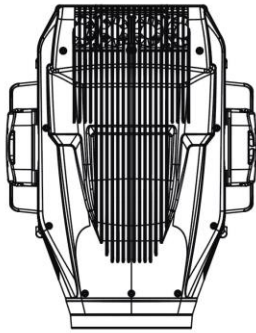
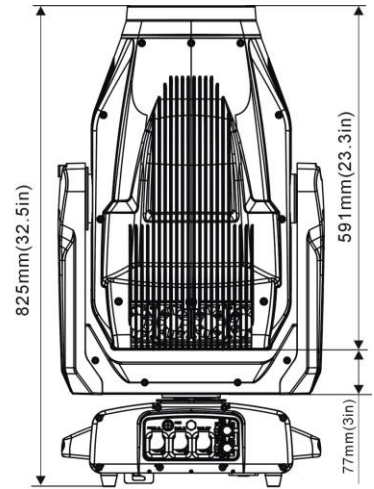
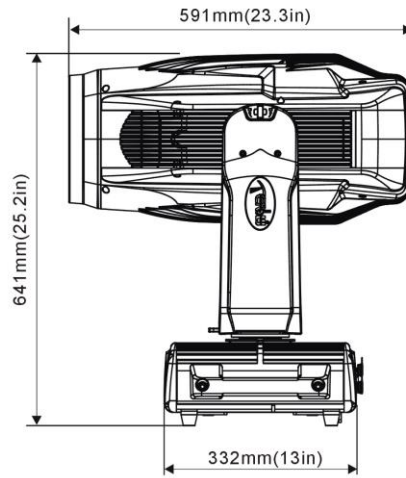
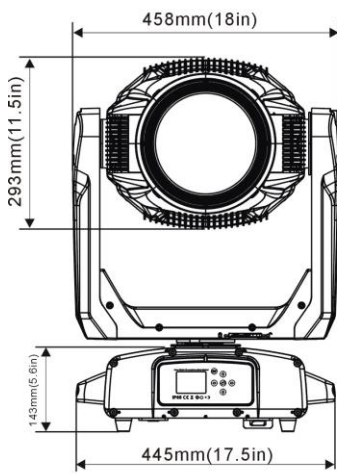


- 1) レンズ
- 2) チルトロック
- 3) ディスプレイ
- 4) モード/ Esc ボタン
- 5) 左ボタン
- 6) ENTER ボタン
- 7) ダウンボタン
- 8) 右ボタン
- 9) 上ボタン
- 10) パンロック
- 11) ハンドル



- 1) ヒューズ
- 2) 電源投入
- 3) RJ45 インチ
- 4) バルブ
- 5) RJ45 アウト
- 6) DMX イン
- 7) DMX アウト

## 4. 寸法図



## 5.製品の取り付け

### 5.1. RIGGING THE DEVICE

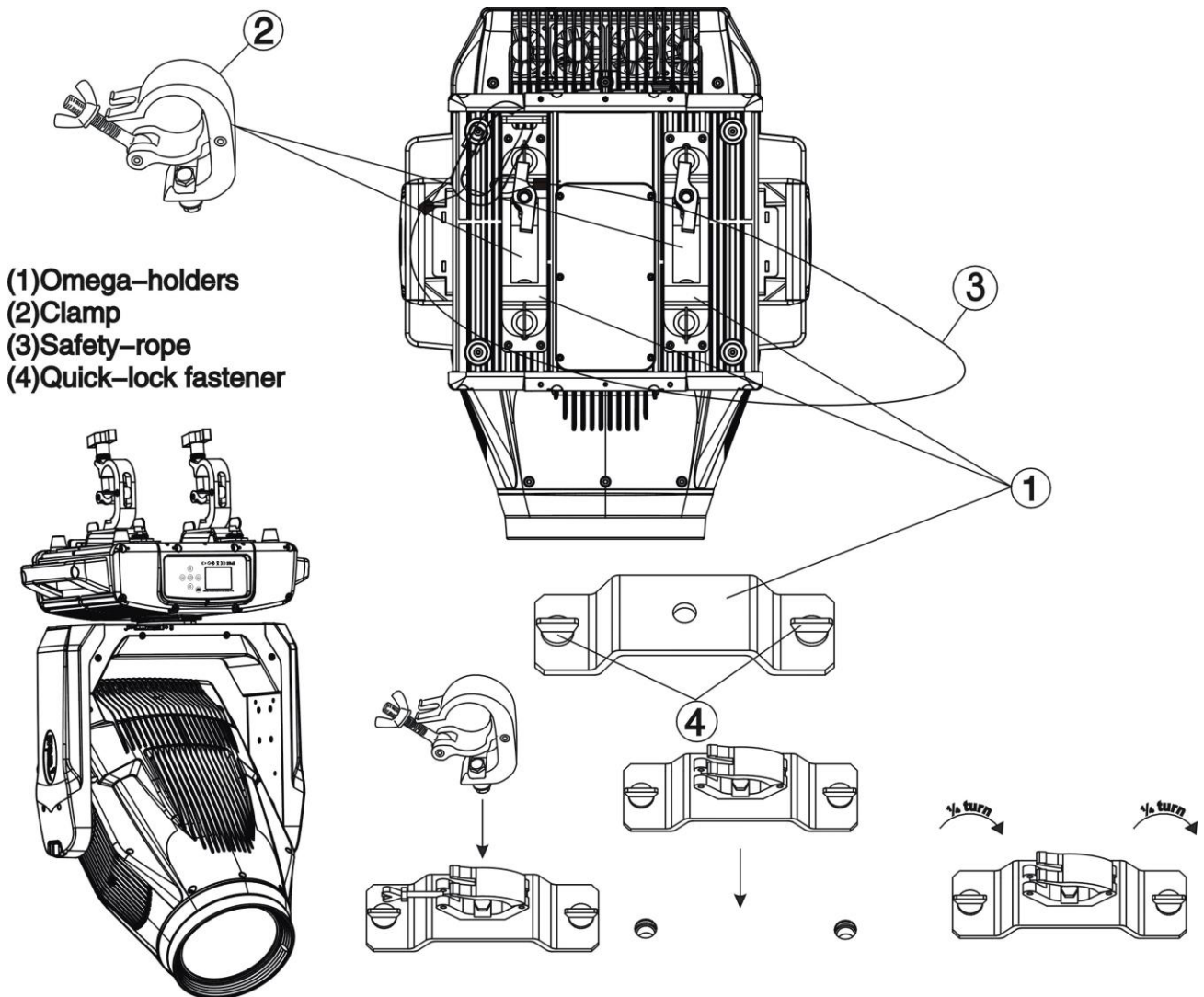


#### 注意！

製品取り付けは、GB7000.1-2015、GB7000.217-2008、およびその他の各国の規定を考慮してください。製品の取り付けは、資格のある人が行う必要があります。

- 製品が取付できる場所は、重大な変形が発生することなく、製品の重量の10倍の重量を1時間サポートできる必要があります。
- 設置は常に二次的な安全アタッチメントで固定する必要があります。付属の適切な安全ケーブルを使用してください。
- 製品の取り付け、取り外し、またはメンテナンスを行うときは、製品の真下に絶対に立たないでください。
- すべての電気接続は、製品を使用する前に資格のある電気技師によって承認される必要があります。
- 製品が恒久的に取り付けられている場合、これらの取り付けは、年に1度、資格のある人によって承認される必要があります。
- オーバーハングには、作業負荷制限の計算、設置/取り付け材料の指定、およびすべての設置材料と製品の定期的な安全検査を含む（ただしこれらに限定されない）幅広い経験が必要です。これらの資格がない場合は、この製品の取り付けを自分で行わないでください。不適切な取り付け/取り付けは、重大な人身事故につながる可能性があります。
- 取り付けの前に、設置場所が製品の重量の10倍の最小点荷重を保持できることを確認してください。

## 5.2. RIGGING USING THE OMEGA BRACKETS



- M12ナットを締めて、ブラケットの中央にあるΦ13の穴からブラケットにボルトで締めて、クランプをブラケットに固定します。
- 最初のオメガホルダーのクイックロックファスナーを製品の底面にあるそれぞれの穴に挿入します。クイックロックファスナーを時計回りに完全に締めます。
- 2番目のオメガホルダーを取り付けます。
- 安全ケーブルをベースの底面の穴からトラスシステムまたは別の適切なリギングポイントに通します。端をカラビナに挿入し、安全ネジを締めます。

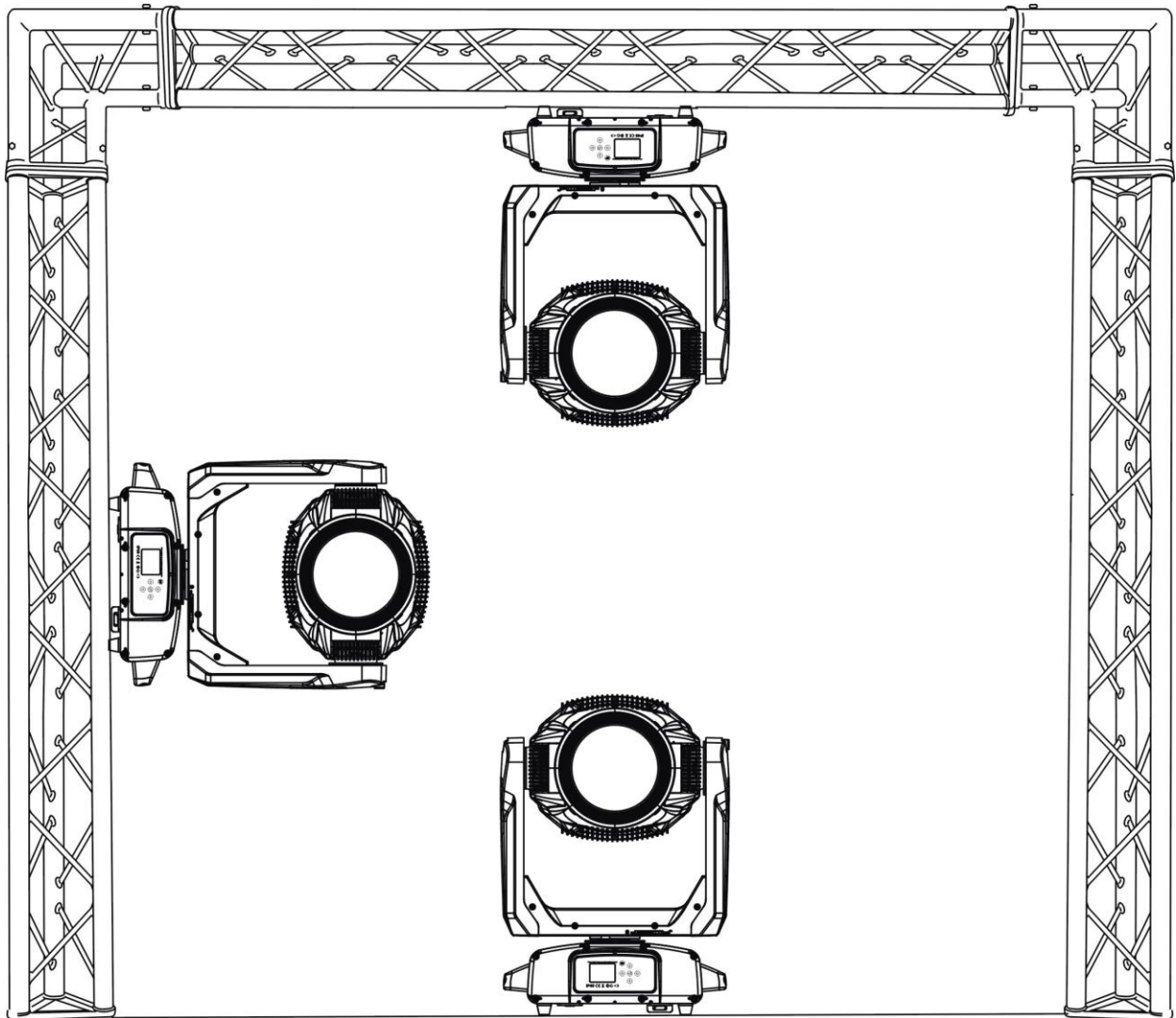


**重要：**

この手順は、製品を安全に取り付けるために非常に重要です。

## 5.3. RIGGING DRAWINGS

### 設置例



- 本製品は、上記の画像に示されている向きのいずれかに取り付け可能です。
- 本製品は、可燃性物質（装飾など）から少なくとも 0.5m 離して設置する必要があります。
- クランプが故障した場合の偶発的な損傷やけがを防ぐために、必ず付属の落下防止ワイヤーを安全対策として使用してください。



### Important:

#### 重要項目

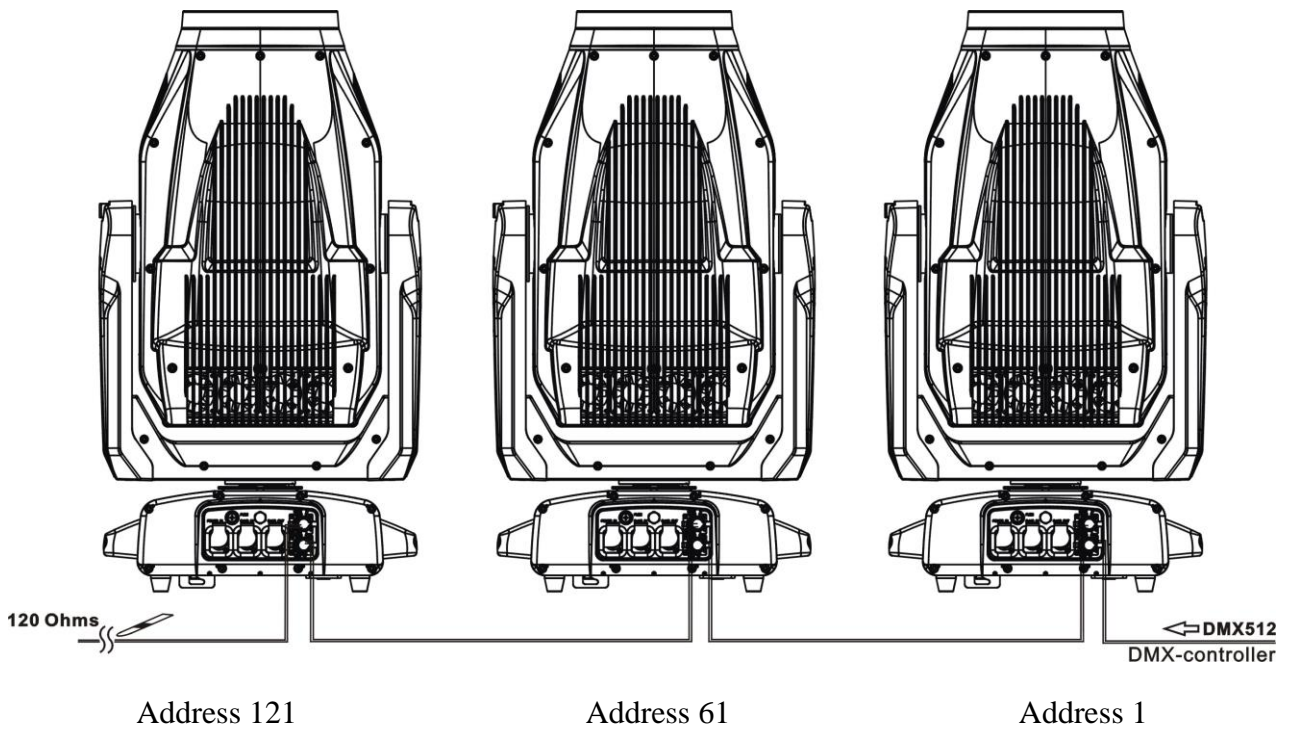
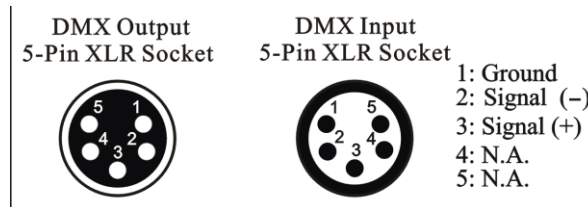
器具の吊り込みには、作業負荷限界の計算、設置/取付具の指定、すべての設置材料および製品の定期的な安全検査を含む豊富な経験が必要です。これらの経験が不足している場合は、この製品の吊り込みを自分で試みないでください。

不適切な取り付けは、重大な事故を引き起こす可能性があります。

## 6. DMX512 制御接続

### DMXの接続

使用するケーブルは110~120Ωに準拠したXLR5Pinコネクターケーブルを使用して下さい。  
 数多くの器具の接続を繰り返すと、データエラーを引き起こす可能性があります。最大32台までの接続を目安にご利用下さい。それ以上に台数が多い場合は、スプリッター等を使用して下さい。

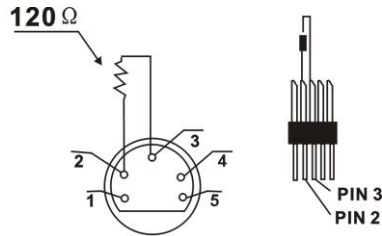




## 7. DMXターミネーターとのDMX-512接続

### ターミネーションについて

DMX機器を複数台連結して使用する場合、的確な信号インピーダンスが保持出来ない場合があります。その時は最終端に120ΩのDMXターミネーターを入れて下さい。



DMXターミネーターは2番と3番ピンの間に120Ωの抵抗を入れたXLRプラグです。概要は左の図を参照下さい。

## 8. デバイスDMX開始アドレスの選択

### DMX アドレスの設定について

DMX信号での制御をおこなう際、各器具にアドレスを設定する必要があります。例えば60chモードの場合、(1,61,121・・・)と指定の間隔をあけてアドレスを数値設定します。同一のアドレスに設定された器具は、同様の動作をします。

## 9. 表示

ディスプレイにはいくつかの機能があります：スタートアドレスを設定したり、あらかじめプログラムされたプログラムを実行したり、デバイスをリセットしたりすることができます。

本製品は防滴仕様の為キーロックがなされています。MODE/ESC ボタンを 10 秒押し続けてロックを解除します。↑ ボタン、↓ ボタン、← ボタンまたは → ボタンを押して任意のメニューを表示させ、Enter ↵ ボタンを押して目的のメニューを決定します。

↑ ボタン、↓ ボタン、← ボタンまたは → ボタンを押すと、選択を変更できます。

Enter ↵ ボタンを押してすべての選択を確定します。MODE/ESC ボタンを押すと、すべてのモードを終了することができます。

編集モードにアクセスすると、最後のボタンを押してから 15 秒後に自動的にメインメニューに戻ります。電源投入後、1 分以内にデータ信号が入力されないと、ディスプレイは自動的にオフになります。

## 10. 各種メニュー

Function	Set Dmx Address	A001~AXXX		DMX address setting
	Dmx Value	PAN.....		DMX value display
	Slave Mode	SLAVE1, SLAVE2, SLAVE3		Slave setting
	Auto Program	Master / Alone		Auto program
Information	Time Information	Current Time Total Run Time Last Run Time LastRun Password Clear Last Run	XXXX(Hours) XXXX(Hours) XXXX(Hours) Password=XXX ON/OFF	Owe on running time Fixture running time Fixture Last times clear Timer Password 038 Clear Fixture Last time
	Temperature Info	LED Temperature	XXX°C/°F	Temperature in the LED
		Base Temperature	XXX°C/°F	Temperature in the Base
		Head Temperature	XXX°C/°F	Temperature in the head
	Humidity Info	Base Humidity	XXX%	Humidity in the Base
		Head Humidity	XXX%	Humidity in the Head
	Ethernet IP	Ethernet IP XXX. XXX. XXX. XXX XXX. XXX. XXX. XXX		IP Information
	Fan Info	HeadFan1: xxxx RPM .....		Fan Information

	Software Version	1U01: V1.0.0 2U01: V1.0.0 :		Software version
Personality	Status Settings	No DMX Status Pan Reverse Tilt Reverse Pan Degree Feedback Movement Speed Hibernation	Close/Hold/Auto ON/OFF ON/OFF 630/540 ON/OFF Normal/Slow OFF, 01M~99M, 15M	Auto run if no DMX Pan Reverse movement Tilt Reverse movement Pan Degree Select Movement Feedback Movement Speed Standby Mode
	Service Setting	Password	Password=XXX	Service Password“=050”
	Fans Control	Auto High Silent Studio ...		Fans Control
	Display Setting	Shutoff Time Display Reverse Key Lock	02~60m 02m OFF/ON/AUTO ON/OFF	Display shutoff time Reverse 180 degree Key Lock
	Temperature C/F	Celsius Fahrenheit		Temperature switch between °C/°F
	Initial Status	PAN =XXX .....		Initial effect position
	Select Signal	DMX Only Art-Net sACN		Choose DMX Only Choose Art-Net Choose sACN
	Ethernet IP	XXX. XXX. XXX. XXX		IP Setting
	Ether Mask IP	XXX. XXX. XXX. XXX		Mask IP Setting
	Set Universe	000~32767		Set Art-Net Universe
	Dimmer Mode	Standard Stage TV Architectural Theatre		Dimmer Mode
	Refresh	1200 :		Refresh
	Gamma	2.2 :		Gamma

	Reset Default	ON OFF	Restore factory set.
Reset Function	Reset All Reset Pan&Tilt Reset Colors Reset Gobos Reset ZoomModules Reset Others		Reset All Reset Pan&Tilt Reset Colors Reset Gobos Reset ZoomModules Reset Others
Effect Adjust	Test Channel	PAN .....	Test function
	Manual Control	PAN =XXX :	Fine adjustment of the lamp
	Calibration	Calibrate Password Pan=XXX :	Password "050" Calibrate and adjust the effects to standard/right position
Users Mode Set	User Mode	Standard Mode Basic Mode Extended Mode User Mode A User Mode B User Mode C	User's mode to change channel numbers
	Edit User Mode A/B/C	Max Channel = XX PAN = CH01 :	Edit User Mode A,B,C
Edit Program	Select Programs	Auto Pro Part 1 = Program 1 ~ 10 Program 1 Auto Pro Part 2 = Program 1 ~ 10 Program 1 Auto Pro Part 3 = Program 1 ~ 10 Program 1	Select programs to be run
	Edit Program	Program 1 : Program 10	Program Test Step 01=SCxxx Step 64=SCxxx
	Edit Scenes	Edit Scene 001 ~ Edit Scene 250	Pan,Tilt,..... --Fade Time-- --Scene Time-- Input By Out
	Rec. Controller	XX~XX	Automat. scenes rec
Language Set	English/Chinese		Language Setting

## 11. Function(各種設定)

### 11.1.1. Set DMX Address

任意のDMXアドレスを器具に設定します。

- 1<Mode/Esc>ボタンでメインメニューにアクセスします。
- 2<Up/Down/→/←>ボタンで、「Function」を選択します。
- 3<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。
- 4<Up/Down>ボタンで、「Set DMX Address」を表示させます。
- 5<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。
- 6<Up/Down>ボタンで、任意のDMX番号「A=000」を表示させます。
- 7<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。

終了後は<Mode/Esc>ボタンでメインメニューに戻ります。

※初期画面時に<Up/Down>ボタン2秒同時押しでアドレス設定メニューにショートカットします。

### 11.1.2. DMX Value

この機能を使うと、受信DMXレベルの値を表示させる事が出来ます。  
ディスプレイは自動的に変化する値を示します。

- 1<Mode/Esc>ボタンでメインメニューにアクセスします。
- 2<Up/Down>ボタンで、「Dmx Value」を選択します。
- 3<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。
- 6<Up/Down>ボタンで、表示させるDMXchを選択します。  
または、「All Ch」を選択し、DMXの値を自動表示させます。
- 7<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。

終了後は<Mode/Esc>ボタンでメインメニューに戻ります。

### 11.1.3. Slave Mode

この機能を使うと、器具をスレーブ設定する事が出来ます。

- 1<Mode/Esc>ボタンでメインメニューにアクセスします。
- 2<Up/Down/→/←>ボタンで、「Function」を選択します。
- 3<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。
- 4<Up/Down>ボタンで、「Set Slave」を表示させます。
- 5<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。
- 6<Up/Down>ボタンで、「Slave 1~3」を選択します。
- 7<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。

終了後は<Mode/Esc>ボタンでメインメニューに戻ります。

※スレーブモードは主に製品の調整等の際に使用されるメニューです。「Slave1~3」を設定すると、DMXでの制御が出来なくなります。くれぐれもご注意ください。

### 11.1.4. Auto Program

この機能を使うと、内部プログラムを実行する事が出来ます。  
内蔵プログラムのパターンは固定となっています。

- 1<Mode/Esc>ボタンでメインメニューにアクセスします。
- 2<Up/Down/→/←>ボタンで、「Function」を選択します。
- 3<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。
- 4<Up/Down>ボタンで、「Auto Program」を表示させます。
- 5<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。
- 6<Up/Down>ボタンで、「Master」か「Alone」を選択します。
- 7<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。

終了後は<Mode/Esc>ボタンでメインメニューに戻ります。

※【Auto Program】をご利用の際、『Master』側でご使用の場合は、卓からの信号は受信しないでください。『Master』設定の灯具からもDMX信号が出力される為、卓信号と混線し、誤作動が起きます。

また、『Master』側でご使用の後は、必ず『Alone』側に手動にてお戻し下さい。電源の再投入等でも自動的に『Alone』側に戻る機能を有しておりません。

## 11.2.Information

### 11.2.1. Time information

#### Current Time

この機能を使うと、直近の電源投入時間を表示する事が出来ます。器具の電源を切るとカウンターはリセットされます。

- 1 <Mode/Esc> ボタンでメインメニューにアクセスします。
- 2 <Up/Down/→/←> ボタンで、「Information」を選択します。
- 3 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 4 <Up/Down> ボタンで、「Cur Time」を表示させます。
- 5 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 6 ディスプレイに「××××」と時間が表示されます。
- 7 <Enter> ボタンで確定をします。終了後<Mode/Esc> ボタンでメインメニューに戻ります。

#### Total Run Time

この機能を使うと、合計の電源投入時間を表示する事が出来ます。

- 1 <Mode/Esc> ボタンでメインメニューにアクセスします。
- 2 <Up/Down/→/←> ボタンで、「Information」を選択します。
- 3 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 4 <Up/Down> ボタンで、「Time Information」を表示させます。
- 5 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 6 <Up/Down> ボタンで、「Total Run Time」を表示させます。
- 7 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 8 ディスプレイに「××××」と時間が表示されます。
- 9 <Enter> ボタンで確定をします。終了後<Mode/Esc> ボタンでメインメニューに戻ります。

#### Last Run Time

この機能を使うと、最新のLED点灯時間を表示する事が出来ます。

- 1 <Mode/Esc> ボタンでメインメニューにアクセスします。
- 2 <Up/Down/→/←> ボタンで、「Information」を選択します。
- 3 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 4 <Up/Down> ボタンで、「Time Information」を表示させます。
- 5 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 6 <Up/Down> ボタンで、「Last Run Time」を表示させます。
- 7 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 8 ディスプレイに「××××」と時間が表示されます。
- 9 <Enter> ボタンで確定をします。終了後<Mode/Esc> ボタンでメインメニューに戻ります。

#### LastRun Password

この機能を使うと、タイマーのパスワードを入力する事が出来ます。タイマーのリセット時に使用します。

- 1 <Mode/Esc> ボタンでメインメニューにアクセスします。
- 2 <Up/Down/→/←> ボタンで、「Information」を選択します。
- 3 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 4 <Up/Down> ボタンで、「TimePass」を表示させます。
- 5 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。パスワードの「038」を入力します。
- 6 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。<Mode/Esc> ボタンでメインメニューに戻ります。その後【Clr Last Run】に進みタイマーをリセットします。

## Clear Last Run

この機能を使うと、器具に搭載されたタイマーをリセットできます。  
パスワードの「038」が入力済みの場合、次の段階に進む事が出来ます。

- 1 <Up/Down> ボタンで、「Clrar Last Run」を表示させます。
- 2 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 3 ディスプレイには「OFF」が表示されています<Up/Down> ボタンで「ON」を表示させます。
- 4 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。タイマーはリセットされました。  
終了後は<Mode/Esc> ボタンでメインメニューに戻ります。

## 11.2.2. Temperature Info

### LED Temperature.

この機能を使うと、LED素子がマウントされた基盤の温度を表示させる事が出来ます。

- 1 <Mode/Esc> ボタンでメインメニューにアクセスします。
- 2 <Up/Down/→/←> ボタンで、「Information」を選択します。
- 3 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 4 <Up/Down> ボタンで、「LED Temperature」を表示させます。
- 5 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 6 ディスプレイには「×××」と温度が（日本仕様は摂氏表記）表示されます。
- 7 <Enter> ボタンで確定をします。終了後<Mode/Esc> ボタンでメインメニューに戻ります。

### Base Temperature

この機能を使うと、アッパーボックス内の温度を表示させる事が出来ます。

- 1 <Mode/Esc> ボタンでメインメニューにアクセスします。
- 2 <Up/Down/→/←> ボタンで、「Information」を選択します。
- 3 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 4 <Up/Down> ボタンで、「Base Temperature」を表示させます。
- 5 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 6 ディスプレイには「×××」と温度が（日本仕様は摂氏表記）表示されます。
- 7 <Enter> ボタンで確定をします。終了後<Mode/Esc> ボタンでメインメニューに戻ります。

### Head Temperature

この機能を使うと、ヘッド部/アッセブリの温度を表示させる事が出来ます。

- 1 <Mode/Esc> ボタンでメインメニューにアクセスします。
- 2 <Up/Down/→/←> ボタンで、「Information」を選択します。
- 3 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 4 <Up/Down> ボタンで、「Head Temp」を表示させます。
- 5 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 6 ディスプレイには「×××」と温度が（日本仕様は摂氏表記）表示されます。
- 7 <Enter> ボタンで確定をします。終了後<Mode/Esc> ボタンでメインメニューに戻ります。

## 11.2.3. Humidity Info

### Base Humidity

この機能を使うとアッパーボックス内の湿度を表示させる事が出来ます。

- 1 <Mode/Esc> ボタンでメインメニューにアクセスします。
- 2 <Up/Down/→/←> ボタンで、「Information」を選択します。
- 3 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 4 <Up/Down> ボタンで、「Humidity Info」を表示させます。
- 5 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 6 ディスプレイには「×××%」と湿度が表示されます。
- 7 <Enter> ボタンで確定をします。終了後<Mode/Esc> ボタンでメインメニューに戻ります。

## Head Humidity

この機能を使うとヘッド部の湿度を表示させる事が出来ます。

- 1 <Mode/Esc> ボタンでメインメニューにアクセスします。
- 2 <Up/Down/→/←> ボタンで、「Information」を選択します。
- 3 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 4 <Up/Down> ボタンで、「Head Humidity」を表示させます。
- 5 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 6 ディスプレイには「×××%」と湿度が表示されます。
- 7 <Enter> ボタンで確定をします。終了後<Mode/Esc> ボタンでメインメニューに戻ります。

### 11.2.4. Ethernet IP

IPアドレスの表示。

- 1 <Mode/Esc> ボタンでメインメニューにアクセスします。
- 2 <Up/Down/→/←> ボタンで、「Personality」を選択します。
- 3 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 4 <Up/Down> ボタンで、「Ethernet IP」を選択します。
- 5 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 6 ディスプレイには「XXX.XXX.XXX.XXX」が表示されます。
- 7 <Enter> ボタンで確定をします。終了後<Mode/Esc> ボタンでメインメニューに戻ります。

### 11.2.5. Fan Info

この機能を使うと、ファンの動作情報を表示させる事が出来ます。

- 1 <Mode/Esc> ボタンでメインメニューにアクセスします。
- 2 <Up/Down/→/←> ボタンで、「Information」を選択します。
- 3 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 4 <Up/Down> ボタンで、「Fan Info」を表示させます。
- 5 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 6 ディスプレイに「HeadFan1 : xxxx RPM」と表示されます。
- 7 <Enter> ボタンで確定をします。終了後<Mode/Esc> ボタンでメインメニューに戻ります。

### 11.2.6. Software Ver

この機能を使うと、製品のソフトウェアバージョンを表示させる事が出来ます。

- 1 <Mode/Esc> ボタンでメインメニューにアクセスします。
- 2 <Up/Down/→/←> ボタンで、「Information」を選択します。
- 3 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 4 <Up/Down> ボタンで、「Soft Ver」を表示させます。
- 5 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 6 ディスプレイに「Ver ××××」とバージョンが表示されます。
- 7 <Enter> ボタンで確定をします。終了後<Mode/Esc> ボタンでメインメニューに戻ります。

## 11.3. Personality

### 11.3.1. Status Settings

#### No DMX Status

この機能を使うと、DMX卓やDMXケーブル等に何らかのトラブルが発生し、信号が途絶した際に器具がどのような動作になるかを選択できます。初期設定は「Hold」（最終受信信号を保持）となっています。

- 1 <Mode/Esc> ボタンでメインメニューにアクセスします。
- 2 <Up/Down/→/←> ボタンで、「Personality」を選択します。
- 3 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 4 <Up/Down> ボタンで、「Status settings」を選択します。
- 5 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 6 <Up/Down> ボタンで、「No DMX Status」を表示させます。
- 7 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。



8<Up/Down>ボタンで、以下の選択が可能です。

「Hold」：最終の受信状態を保持 初期設定は「Hold」になっています。

「Auto program」：オートプログラムの実行。

「Close」：消灯

9<Enter>ボタンで確定をします。終了後<Mode/Esc>ボタンでメインメニューに戻ります。

### **Pan Reverse**

この機能を使うと、PANの操作方向を反転させることができます。

1<Mode/Esc>ボタンでメインメニューにアクセスします。

2<Up/Down/→/←>ボタンで、「Personality」を選択します。

3<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。

4<Up/Down>ボタンで、「Status settings」を選択します。

5<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。

6<Up/Down>ボタンで、「Pan Reverse」を選択します。

7<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。

8 ディスプレイには「OFF」が表示されています<Up/Down>ボタンで「ON」を選択すると PAN の操作方向が反転します。

9<Enter>ボタンで確定をします。終了後<Mode/Esc>ボタンでメインメニューに戻ります。

### **Tilt Reverse**

この機能を使うと、TILTの操作方向を反転させることができます。

1<Mode/Esc>ボタンでメインメニューにアクセスします。

2<Up/Down/→/←>ボタンで、「Personality」を選択します。

3<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。

4<Up/Down>ボタンで、「Status settings」を選択します。

5<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。

6<Up/Down>ボタンで、「Tilt Reverse」を選択します。

7<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。

8 ディスプレイには「OFF」が表示されています<Up/Down>ボタンで「ON」を選択すると TILT の操作方向が反転します。

9<Enter>ボタンで確定をします。終了後<Mode/Esc>ボタンでメインメニューに戻ります。

### **Pan Degree**

この機能を使うと、PANのリミット(630° / 540° )の選択が出来ます。

1<Mode/Esc>ボタンでメインメニューにアクセスします。

2<Up/Down/→/←>ボタンで、「Personality」を選択します。

3<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。

4<Up/Down>ボタンで、「Status settings」を選択します。

5<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。

6<Up/Down>ボタンで、「Pan Degree」を選択します。

7<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。

8 ディスプレイには「540」が表示されています<Up/Down>ボタンで「630」を選択すると PAN のリミットが 630° に変更されます。

9<Enter>ボタンで確定をします。終了後<Mode/Esc>ボタンでメインメニューに戻ります。

### **Feedback**

一般的にムービング機器は受電状態時に外的な力で向きを変えると、自動で元のポジションに戻ろうとしますが、この機能を使うと このPAN/TILTの回帰機能を停止する事が出来ます。

1<Mode/Esc>ボタンでメインメニューにアクセスします。

2<Up/Down/→/←>ボタンで、「Personality」を選択します。

3<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。

4<Up/Down>ボタンで、「Status settings」を選択します。

5<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。

6<Up/Down>ボタンで、「Feedback」を選択します。

- 7<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。
- 8 ディスプレイには「ON」が表示されています<Up/Down>ボタンで「OFF」を選択するとPAN/TILTの回帰機能が停止します。
- 9<Enter>ボタンで確定をします。終了後<Mode/Esc>ボタンでメインメニューに戻ります。

### **Movement Speed**

この機能を使うと、PAN/TILTのスピードの設定が出来ます。

- 1<Mode/Esc>ボタンでメインメニューにアクセスします。
- 2<Up/Down/→/←>ボタンで、「Personality」を選択します。
- 3<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。
- 4<Up/Down>ボタンで、「Status settings」を選択します。
- 5<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。
- 6<Up/Down>ボタンで、「Movement Speed」を選択します。
- 7<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。
- 8 ディスプレイには最速の「Normal」が表示されています<Up/Down>ボタンで(Slow)に設定します。
- 9<Enter>ボタンで確定をします。終了後<Mode/Esc>ボタンでメインメニューに戻ります。

### **Hibernation: Standby mode**

本製品はDMX未受信状態で15分が経過すると、各機能の電源がオフになります。(工場出荷時)DMXを再受信するとリセットが実施されます。この機能は解除する事と設定時間を変更する事が可能です。

- 1<Mode/Esc>ボタンでメインメニューにアクセスします。
- 2<Up/Down/→/←>ボタンで、「Personality」を選択します。
- 3<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。
- 4<Up/Down>ボタンで、「Status settings」を選択します。
- 5<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。
- 6<Up/Down>ボタンで、「Hibernation」を選択します。
- 7<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。
- 8 ディスプレイには基準値の「15M」が表示されています<Up/Down>ボタンで任意の値(0.1M~99M)若しくはOFFに設定します。
- 9<Enter>ボタンで確定をします。終了後<Mode/Esc>ボタンでメインメニューに戻ります。

## **11.3.2. Service Setting**

### **Password**

本製品はRDMに対応しています。

UID等の変更パスワードは「050」です。

RDM機能により、制御できる項目は各コントローラーに準じます。

## **11.3.3. Fans Control**

この機能を使うと、冷却ファンの速度設定が出来ます。(High/Silent/Studio)

- 1<Mode/Esc>ボタンでメインメニューにアクセスします。
- 2<Up/Down/→/←>ボタンで、「Personality」を選択します。
- 3<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。
- 4<Up/Down>ボタンで、「Fan Control」を選択します。
- 5<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。
- 6 ディスプレイには基準値の「Auto」が表示されています<Up/Down>ボタンで設定を変更します。(High/Silent/Studio)
- 7<Enter>ボタンで確定をします。終了後<Mode/Esc>ボタンでメインメニューに戻ります。

### 11.3.4. Display Setting

#### Shut off time

この機能を使うと、ディスプレイの消灯時間の設定が出来ます。

- 1 <Mode/Esc> ボタンでメインメニューにアクセスします。
- 2 <Up/Down/→/←> ボタンで、「Personality」を選択します。
- 3 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 4 <Up/Down> ボタンで、「Display Setting」を選択します。
- 5 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 6 <Up/Down> ボタンで、「Shut off time」を選択します。
- 7 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 8 ディスプレイには基準値の「0.5m」が表示されています<Up/Down> ボタンで設定を変更します。(0.2m~60m)
- 9 <Enter> ボタンで確定をします。終了後<Mode/Esc> ボタンでメインメニューに戻ります。

#### Display Reverse

この機能を使うと、ディスプレイの表示を上下180° 回転させる事が出来ます。

- 1 <Mode/Esc> ボタンでメインメニューにアクセスします。
- 2 <Up/Down/→/←> ボタンで、「Personality」を選択します。
- 3 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 4 <Up/Down> ボタンで、「Display Setting」を選択します。
- 5 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 6 <Up/Down> ボタンで、「Flip Display」を選択します。
- 7 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 8 ディスプレイには基準値の「OFF」が表示されています<Up/Down> ボタンで「ON」を表示させます。
- 9 <Enter> ボタンで確定をします。終了後<Mode/Esc> ボタンでメインメニューに戻ります。

#### Key Lock

この機能を使うと、自動でキーロックが実施されます。

- 1 <Mode/Esc> ボタンでメインメニューにアクセスします。
- 2 <Up/Down/→/←> ボタンで、「Personality」を選択します。
- 3 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 4 <Up/Down> ボタンで、「Display Setting」を選択します。
- 5 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 6 <Up/Down> ボタンで、「Key Lock」を選択します。
- 7 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 8 ディスプレイには基準値の「OFF」が表示されています<Up/Down> ボタンで「ON」を表示させます。
- 9 <Enter> ボタンで確定をします。終了後<Mode/Esc> ボタンでメインメニューに戻ります。

### 11.3.5. Temperature C/F

本製品は工場出荷時(日本仕様)に温度表示が摂氏表記に設定してあります。

この機能を使うと、華氏表記に変更が出来ます。

- 1 <Mode/Esc> ボタンでメインメニューにアクセスします。
- 2 <Up/Down/→/←> ボタンで、「Personality」を選択します。
- 3 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 4 <Up/Down> ボタンで、「Temperature C/F」を選択します。
- 5 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 6 ディスプレイには基準値の「Celsius」(摂氏)が表示されています<Up/Down> ボタンで「Fahrenheit」(華氏)を表示させます。
- 7 <Enter> ボタンで確定をします。終了後<Mode/Esc> ボタンでメインメニューに戻ります。

### 11.3.6. Initial Status

PAN/TILTホームポジション初期数値の表示。

- 1 <Mode/Esc> ボタンでメインメニューにアクセスします。
- 2 <Up/Down/→/←> ボタンで、「Personality」を選択します。
- 3 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 4 <Up/Down> ボタンで、「Initial Status」を選択します。
- 5 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 6 ディスプレイには「Pan=XXX」が表示されます。
- 7 <Enter> ボタンで確定をします。終了後<Mode/Esc> ボタンでメインメニューに戻ります。

### 11.3.7. Select Signal

この機能を使うと、受信信号の選択ができます。

- 1 <Mode/Esc> ボタンでメインメニューにアクセスします。
- 2 <Up/Down/→/←> ボタンで、「Personality」を選択します。
- 3 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 4 <Up/Down> ボタンで、「Select Signal」を選択します。
- 5 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 6 ディスプレイには基準値の「DMX Only」が表示されています<Up/Down> ボタンで (Art-Net) (sACN) の内から任意の受信信号を表示させます。
- 7 <Enter> ボタンで確定をします。終了後<Mode/Esc> ボタンでメインメニューに戻ります。

### 11.3.8. Ethernet IP

IPアドレスの表示。

- 1 <Mode/Esc> ボタンでメインメニューにアクセスします。
- 2 <Up/Down/→/←> ボタンで、「Personality」を選択します。
- 3 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 4 <Up/Down> ボタンで、「Ethernet IP」を選択します。
- 5 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 6 ディスプレイには「XXX.XXX.XXX.XXX」が表示されます。
- 7 <Enter> ボタンで確定をします。終了後<Mode/Esc> ボタンでメインメニューに戻ります。

### 11.3.9. Ethernet Mask IP

サブネットマスクの表示。

- 1 <Mode/Esc> ボタンでメインメニューにアクセスします。
- 2 <Up/Down/→/←> ボタンで、「Personality」を選択します。
- 3 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 4 <Up/Down> ボタンで、「Ethernet Mask IP」を選択します。
- 5 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 6 ディスプレイには「XXX.XXX.XXX.XXX」が表示されます。
- 7 <Enter> ボタンで確定をします。終了後<Mode/Esc> ボタンでメインメニューに戻ります。

### 11.3.10. Set Universe

この機能を使うと、ユニバースの設定ができます。

- 1 <Mode/Esc> ボタンでメインメニューにアクセスします。
- 2 <Up/Down/→/←> ボタンで、「Personality」を選択します。
- 3 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 4 <Up/Down> ボタンで、「Set Universe」を選択します。
- 5 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 6 ディスプレイには「000~32767」が表示されます<Up/Down> ボタンで 任意の数値を表示させます。
- 7 <Enter> ボタンで確定をします。終了後<Mode/Esc> ボタンでメインメニューに戻ります。

### 11.3.11. Dimmer Mode

この機能を使うと、ディマーモードを変更ができます。

- 1 <Mode/Esc> ボタンでメインメニューにアクセスします。
- 2 <Up/Down/→/←> ボタンで、「Personality」を選択します。
- 3 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 4 <Up/Down> ボタンで、「Dimmer Mode」を選択します。
- 5 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 6 ディスプレイには基準値の「Standard」が表示されています<Up/Down> ボタンで (Stage) (TV) (Architect) (Theatre) の内から任意のシーンを表示させます。
- 7 <Enter> ボタンで確定をします。終了後<Mode/Esc> ボタンでメインメニューに戻ります。

### 11.3.12. Refresh

本製品は工場出荷時に周波数が1,200Hzに設定してあります。

この機能を使うと、周波数を変更ができます。

- 1 <Mode/Esc> ボタンでメインメニューにアクセスします。
- 2 <Up/Down/→/←> ボタンで、「Personality」を選択します。
- 3 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 4 <Up/Down> ボタンで、「Refresh」を選択します。
- 5 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 6 ディスプレイには基準値の「1200」が表示されています<Up/Down> ボタンで任意の周波数を表示させます。
- 7 <Enter> ボタンで確定をします。終了後<Mode/Esc> ボタンでメインメニューに戻ります。

### 11.3.13. Gamma

この機能を使うと、調光カーブ(ガンマ値)を(2.0/2.2/2.4/2.6/2.8)の5種から選択ができます。

- 1 <Mode/Esc> ボタンでメインメニューにアクセスします。
- 2 <Up/Down/→/←> ボタンで、「Personality」を選択します。
- 3 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 4 <Up/Down> ボタンで、「Gamma」を選択します。
- 5 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 6 ディスプレイには基準値の「2.2」が表示されています<Up/Down> ボタンで任意のガンマ値を表示させます。
- 7 <Enter> ボタンで確定をします。終了後<Mode/Esc> ボタンでメインメニューに戻ります。

### 11.3.14. Reset Default

この機能を使うと、製品を工場出荷状態に戻す事ができます。

- 1 <Mode/Esc> ボタンでメインメニューにアクセスします。
- 2 <Up/Down/→/←> ボタンで、「Personality」を選択します。
- 3 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 4 <Up/Down> ボタンで、「Reset Default」を選択します。
- 5 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 6 ディスプレイには基準値の「OFF」が表示されています<Up/Down> ボタンで「ON」を表示させます。
- 7 <Enter> ボタンで確定をします。終了後<Mode/Esc> ボタンでメインメニューに戻ります。

## 11.4. RESET FUNCTION

この機能を使うと、製品にリセットを掛ける事ができます。

- 1 <Mode/Esc> ボタンでメインメニューにアクセスします。
- 2 <Up/Down/→/←> ボタンで、「Reset Function」を選択します。
- 3 <Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 4 ディスプレイには基準値の「Reset All」が表示されています<Up/Down> ボタンで「Reset Pan & Tilt」「Reset Zoom」の内から、希望のパラメータを選択します。
- 5 <Enter> ボタンで確定をします。終了後<Mode/Esc> ボタンでメインメニューに戻ります。

## 11.5.Effect Adjust

### 11.5.1. Test Channel

メーカーでの調整用のメニューです。  
一般ユーザー様は御使用になれません。

### 11.5.2. Manual Control

この機能を使うと、製品を手動で操作する事ができます。  
1<Mode/Esc>ボタンでメインメニューにアクセスします。  
2<Up/Down/→/←>ボタンで、「Effect Adjust」を選択します。  
3<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。  
4<Up/Down>ボタンで、「Manual control」を選択します。  
5<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。  
6<Up/Down>ボタンで、希望のパラメータを選択します。  
7<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。  
8<Up/Down>ボタンを使用し、手動での操作をします。  
9<Enter>ボタンで確定をします。終了後<Mode/Esc>ボタンでメインメニューに戻ります。

### 11.5.3. Calibration

メーカーでの調整用のメニューです。  
一般ユーザー様は御使用になれません。

## 11.6.USERS MODE SET (37/39/60)(

以下の操作でCHモードを設定します。初期設定は「Standard Mode/39CH」です。  
1<Mode/Esc>ボタンでメインメニューにアクセスします。  
2<Up/Down/→/←>ボタンで、「User Mode Set」を表示させます。  
3<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。  
4 ディスプレイには「Standard Mode」が表示されています。<Up/Down>ボタンで「Basic Mode/37CH」「Extended Mode/60CH」のいずれかを選択します。  
5<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。CHモードが決定されました。

### 11.6.1. User Mode

この機能を使用すると、ユーザー定義のチャンネル順序を作成できます。

### 11.6.2. Edit User Mode A/B/C

この製品には、ユーザーのニーズに応じて設定できる3つのDMXモードがあります。これらのユーザーモードの1つを設定するには、以下を参照してください。

1<Mode/Esc>ボタンでメインメニューにアクセスします。  
2<Up/Down/→/←>ボタンで、「User Mode Set」を表示させます。  
3<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。  
4 ディスプレイには「Standard Mode」が表示されています。<Up/Down>ボタンで「Edit User Mode A~C」の何れかを選択します。  
5<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。  
6<Up/Down>ボタンを使用し、任意のCHに必要な出力を設定します。  
7<Enter>ボタンで、コマンドを実行します。

## 11.7.EDIT PROGRAM

メーカーでの調整用のメニューです。  
一般ユーザー様は御使用になれません。

## 11.8.Language Set

この機能を使うと、使用言語の表記を変更する事ができます。

- 1<Mode/Esc> ボタンでメインメニューにアクセスします。
- 2<Up/Down/→/←> ボタンで、「Language Set」を選択します。
- 3<Enter> ボタンで、コマンドを実行します。
- 4 ディスプレイには基準値の「English」が表示されています<Up/Down> ボタンで「Chinese」選択すると中国語の表記に変更されます。
- 5<Enter> ボタンで確定をします。終了後<Mode/Esc> ボタンでメインメニューに戻ります。

## 12. DMXプロトコル

DMX channel's functions and their values (39/37/60 DMX channels):							
Mode/Channel			Value	Function	Default Dmx	Time/Speed	
St	Ba	Ex					
1	1	1		<b><u>PAN Movement 8bit:</u></b>	128	540°=4.37Sec, 630°=4.88Sec	
			0-255	Pan Movement 540°Default / 630°Optional			
2		2		<b><u>Pan Fine 16bit:</u></b>	0		
			0-255	Fine control of Pan movement			
3	2	3		<b><u>TILT Movement 8bit:</u></b>	128	250°=2.88Sec	
			0-255	Tilt Movement 250°			
4		4		<b><u>Tilt Fine 16bit:</u></b>	0		
			0-255	Fine control of Tilt movement			
5	3	5		<b><u>Speed Pan/Tilt movement:</u></b>	0		
			0-225	Speed max to min			
			226-235	Blackout by movement			
			236-245	Blackout by all wheel changing			
			246-255	No function			
6	4	6		<b><u>Shutter, strobe:</u></b>	32		
			0-31	Shutter closed			
			32-63	No function (shutter open)			
			64-95	Strobe effect slow to fast			1-25HZ
			96-127	No function (shutter open)			
			128-159	Pulse-effect in sequences			1-25HZ
			160-191	No function (shutter open)			
			192-223	Random strobe effect slow to fast			
224-255	No function (shutter open)						
7	5	7		<b><u>Dimmer intensity:</u></b>	0		
			0-255	Intensity 0 to 100%			
		8		<b><u>Fine Dimmer intensity:</u></b>	0		
			0-255	Dimmer intensity fine			
8	6	9		<b><u>Dim Modes:</u></b>	0		
			0-20	Standard			
			21-40	Stage			
			41-60	TV			
			61-80	Architectural			
			81-100	Theatre			
			101-255	Default to Unit Setting			
9	7	10		<b><u>Zoom :</u></b>	128	1.1Sec	
			0-255	Zoom adjustment from small to big(5.7°~52.2°)			
		11		<b><u>Zoom Fine:</u></b>	0		



			0-255	Zoom adjustment Fine		
10	8	12		<b><u>Focus:</u></b>	128	0.94Sec
			0-255	Continuous adjustment from near to far		
		13		<b><u>Focus Fine:</u></b>	0	
			0-255	Continuous adjustment Fine		
11	9	14		<b><u>Auto Focus:</u></b>	0	
			0-50	Auto Focus Off		
			51-100	5m		
			101-150	7.5m		
			151-200	10m		
			201-255	15m		
12	10	15		<b><u>AutoFocus Fine:</u></b>	128	
			0-255	Continuous adjustment Fine		
13	11	16		<b><u>Color Wheel 1:</u></b>	0	
			0-7	Open / white		
			8-31	Red		
			32-55	Green		
			56-79	Blue		
			80-103	Orange		
			104-127	Purple		
			128-189	Forwards rainbow effect from fast to slow		117.2RPM-0.23RPM
			190-193	No rotation		
			194-255	Backwards rainbow effect from slow to fast		0.23RPM-117.2RPM
		17		<b><u>Color Wheel Fine 1:</u></b>	0	
			0-255	Color Wheel colour change to any position Fine		
14	12	18		<b><u>Cyan Color:</u></b>	0	0.79Sec
			0-255	Cyan (0-white, 255-100% Cyan)		
		19		<b><u>Cyan Color Fine:</u></b>	0	
			0-255	Cyan Fine		
15	13	20		<b><u>Magenta Color:</u></b>	0	0.79Sec
			0-255	Magenta (0-white, 255-100% magenta)		
		21		<b><u>Magenta Color Fine:</u></b>	0	
			0-255	Magenta Fine		
16	14	22		<b><u>Yellow Color:</u></b>	0	0.79Sec
			0-255	Yellow (0-white, 255-100% Yellow)		
		23		<b><u>Yellow Color Fine:</u></b>	0	
			0-255	Yellow Fine		
17	15	24		<b><u>CTO Color:</u></b>	0	0.79Sec
			0-255	CTO (0-white, 255-100% CTO)		
		25		<b><u>CTO Color Fine:</u></b>	0	

			0-255	CTO Fine		
				<b><u>Colour macros - CMY and colour wheel:</u></b>		
			0-31	OFF		
			32-39	Macro1		
			40-47	Macro2		
			48-55	Macro3		
			56-63	Macro4		
			64-71	Macro5		
			72-79	Macro6		
			80-87	Macro7		
			88-95	Macro8		
			96-103	Macro9		
			104-111	Macro10		
			112-119	Macro11		
			120-127	Macro12		
18	16	26	128-135	Macro13	0	
			136-143	Macro14		
			144-151	Macro15		
			152-159	Macro16		
			160-167	Macro17		
			168-175	Macro18		
			176-183	Macro19		
			184-191	Macro20		
			192-199	Macro21		
			200-207	Macro22		
			208-215	Macro23		
			216-223	Macro24		
			224-231	Macro25		
			232-239	Macro26		
			240-247	Macro27		
			248-255	Random CMY		
19	17	27		<b><u>Speed Of CMY &amp; Colour macro Speed:</u></b>	0	
			0-255	Speed max to min		
				<b><u>Rotating gobos, cont. rotation 1:</u></b>		
			0-9	Open		
			10-19	Rot. gobo 1		
			20-29	Rot. gobo 2		
20	18	28	30-39	Rot. gobo 3	0	
			40-49	Rot. gobo 4		
			50-59	Rot. gobo 5		
			60-69	Rot. gobo 6		

			70-89	Gobo 1 shake slow to fast		
			90-109	Gobo 2 shake slow to fast		
			110-129	Gobo 3 shake slow to fast		
			130-149	Gobo 4 shake slow to fast		
			150-169	Gobo 5 shake slow to fast		
			170-189	Gobo 6 shake slow to fast		
			190-221	Gobo wheel rotation forwards from fast to slow		58.59RPM-0.18RPM
			222-223	No rotation		
			224-255	Gobo wheel rotation f backwards from slow to fast		0.18RPM-58.59RPM
21	19	29		<b><u>Rotating gobo index,rotating gobo rotation 1:</u></b>	0	
			0-127	Gobo indexing		0.57Sec
			128-189	Forwards gobo rotation from fast to slow		117.2RPM-0.23RPM
			190-193	No rotation		
			194-255	Backwards gobo rotation from slow to fast		0.23RPM-117.2RPM
		30		<b><u>Rotating gobo indexing Fine 1:</u></b>	0	
			0-255	Fine indexing		
22	20	31		<b><u>Fixed gobos1:</u></b>	0	
			0-9	Open		
			10-19	Gobo 1		
			20-29	Gobo 2		
			30-39	Gobo 3		
			40-49	Gobo 4		
			50-59	Gobo 5		
			60-69	Gobo 6		
			70-77	Gobo 7		
			78-93	Gobo 1 shake slow to fast		
			94-109	Gobo 2 shake slow to fast		
			110-125	Gobo 3 shake slow to fast		
			126-141	Gobo 4 shake slow to fast		
			142-157	Gobo 5 shake slow to fast		
			158-173	Gobo 6 shake slow to fast		
			174-189	Gobo 7 shake slow to fast		
			190-221	Clockwise gobo scroll from fast to slow		39.08RPM-0.12RPM
			222-223	No rotation		
			224-255	Counter-clockwise gobo scroll from slow to fast		0.12RPM-39.08RPM
		32		<b><u>Fixed gobo indexing Fine 1:</u></b>		
			0-255	Fine indexing		

23	21	33		<b><u>Animation wheel:</u></b>	0	
			0-7	Open		
			8-127	Clockwise rotation from fast to slow		35.15RPM-0.03RPM
			128-135	No rotation		
			136-255	Counter-clockwise rotation from slow to fast		0.03RPM-35.15RPM
24	22	34		<b><u>Iris:</u></b>	0	
			0-191	Max. diameter to Min.diameter		0.45Sec
			192-223	Pulse closing fast to slow		3HZ-0.25HZ
			224-255	Pulse opening slow to fast		0.25HZ-3HZ
		35		<b><u>Iris Fine:</u></b>	0	
			0-255	Iris Fine		
25	23	36		<b><u>Roating prism,Prism/Gobo macros:</u></b>	0	
			0-63	Open		
			64-95	4 Prism		
			96-127	Beam Shaper		
			128-135	Macro1		
			136-143	Macro2		
			144-151	Macro3		
			152-159	Macro4		
			160-167	Macro5		
			168-175	Macro6		
			176-183	Macro7		
			184-191	Macro8		
			192--199	Macro9		
			200-207	Macro10		
			208-215	Macro11		
			216-223	Macro12		
			224-231	Macro13		
232-239	Macro14					
240-247	Macro15					
248-255	Macro16					
26	24	37		<b><u>Rotating prism index,rotating gobo rotation:</u></b>	0	
			0-127	Prism indexing(0-360°)		0.76Sec
			128-189	Clockwise prism rotation from fast to slow		73.2RPM-0.18RPM
			190-193	No rotation		
			194-255	Counter-clockwise prism rotation from slow to fast		0.18RPM-0.73.2RPM
		38		<b><u>Rotating prism indexing Fine :</u></b>	0	
			0-255	Fine indexing		
27	25	39		<b><u>Frost:</u></b>	0	

			0-127	0-100%Light frost		
			128-255	0-100%Heavy frost		
28	26	40		<b><u>Blade 1A:</u></b>	0	
			0-255	Open to Close		0.58Sec
		41		<b><u>Blade 1A Fine:</u></b>	0	
			0-255	Open to Close Fine		
29	27	42		<b><u>Blade 1B:</u></b>	0	
			0-255	Open to Close		0.58Sec
		43		<b><u>Blade 1B Fine:</u></b>	0	
			0-255	Open to Close Fine		
30	28	44		<b><u>Blade 2A:</u></b>	0	
			0-255	Open to Close		0.58Sec
		45		<b><u>Blade 2A Fine:</u></b>	0	
			0-255	Open to Close Fine		
31	29	46		<b><u>Blade 2B:</u></b>	0	
			0-255	Open to Close		0.58Sec
		47		<b><u>Blade 2B Fine:</u></b>	0	
			0-255	Open to Close Fine		
32	30	48		<b><u>Blade 3A:</u></b>	0	
			0-255	Open to Close		0.74Sec
		49		<b><u>Blade 3A Fine:</u></b>	0	
			0-255	Open to Close Fine		
33	31	50		<b><u>Blade 3B:</u></b>	0	
			0-255	Open to Close		0.74Sec
		51		<b><u>Blade 3B Fine:</u></b>	0	
			0-255	Open to Close Fine		
34	32	52		<b><u>Blade 4A:</u></b>	0	
			0-255	Open to Close		0.74Sec
		53		<b><u>Blade 4A Fine:</u></b>	0	
			0-255	Open to Close Fine		
35	33	54		<b><u>Blade 4B:</u></b>	0	
			0-255	Open to Close		0.74Sec
		55		<b><u>Blade 4B Fine:</u></b>	0	
			0-255	Open to Close Fine		
36	34	56		<b><u>All Blade Rotation:</u></b>	128	
			0-255	All Blade Rotation(45°to-45°)		2.12Sec
		57		<b><u>All Blade Rotation Fine:</u></b>	0	
			0-255	All Blade Rotation Fine		
37	35	58		<b><u>Speed Of Blade Speed:</u></b>	0	
			0-255	Speed max to min		
38	36	59		<b><u>Blade macro:</u></b>	0	
			0-7	OFF		

			8-15	Macro1	
			16-23	Macro2	
			24-31	Macro3	
			32-39	Macro4	
			40-47	Macro5	
			48-55	Macro6	
			56-63	Macro7	
			64-71	Macro8	
			72-79	Macro9	
			80-87	Macro10	
			88-95	Macro11	
			96-103	Macro12	
			104-111	Macro13	
			112-119	Macro14	
			120-127	Macro15	
			128-135	Macro16	
			136-143	Macro17	
			144-151	Macro18	
			152-159	Macro19	
			160-167	Macro20	
			168-175	Macro21	
			176-183	Macro22	
			184-191	Macro23	
			192-199	Macro24	
			200-207	Macro25	
			208-215	Macro26	
			216-223	Macro27	
			224-231	Macro28	
			232-239	Macro29	
			240-247	Macro30	
			248-255	Macro31	
				<b><u>Control</u></b>	
			0-19	Color & gobo change normal	
			20-29	Color change to any position	
			30-39	Color & gobo change to any position	
			40-42	Display off (wait for 8 seconds)	
39	37	60	43-45	Display On (wait for 8 seconds)	0
			46-47	Fan mode_auto (wait for 8 seconds)	
			48-49	Fan mode_high (wait for 8 seconds)	
			50-51	Fan mode_silent (wait for 8 seconds)	
			52-53	Fan mode_studio (wait for 8 seconds)	
			54-55	No function	

	56-57	Gamma=2.0 (wait for 8 seconds)	
	58-59	Gamma=2.2 (wait for 8 seconds)	
	60-61	Gamma=2.4 (wait for 8 seconds)	
	62-63	Gamma=2.6 (wait for 8 seconds)	
	64-65	Gamma=2.8 (wait for 8 seconds)	
	66-79	No function	
	80-84	Reset All (wait for 8 seconds)	
	85-87	Reset Pan&Tilt (wait for 8 seconds)	
	88-90	Reset Colors (wait for 8 seconds)	
	91-93	Reset Gobos (wait for 8 seconds)	
	94-96	ResetZoomModules (wait for 8 seconds)	
	97-99	Reset Others (wait for 8 seconds)	
	100-119	Internal program 1 (secne1~8 of EEPROM)	
	120-139	Internal program 2 (secne9~16 of EEPROM)	
	140-159	Internal program 3 (secne17~24 of EEPROM)	
	160-179	Internal program 4 (secne25~32 of EEPROM)	
	180-199	Internal program 5 (secne33~40 of EEPROM)	
	200-219	Internal program 6 (secne41~48 of EEPROM)	
	220-239	Internal program 7 (secne49~56 of EEPROM)	
	240-255	No function	

## 13. エラーメッセージ

製品に電源が投入されると、最初にリセットが実行されます。機能に問題がある場合、ディスプレイに「Err channel is XX」と表示されます。「XX」は、センサーで問題が発生したチャンネル1、2、3、4、5、6などを表します。たとえば、ディスプレイに「PAN- movement Er」と表示されている場合は、チャンネル5にエラーがあることを意味します。チャンネル1、チャンネル3、チャンネル6に同時にエラーがある場合、エラーメッセージが表示されることがあります。「Errチャンネルはパン動作」、「Errチャンネルはチルト動作」、「Errチャンネルはシャッター」、2回点滅すると、デバイスは2番目のリセットを生成します。リセットを2回以上行った後もエラーメッセージが続く場合は、エラーのあるチャンネルが適切に機能しない可能性があります。他のすべての機能は通常どおり機能します。修理については、販売店またはメーカーにお問い合わせください。ユーザー様での修理は御遠慮ください。

### **PAN- movement Er**

(TILT-エラー) このメッセージは、ヘッドの磁気インデックス回路が誤動作している((光学センサーまたは磁気センサーが故障している))か、ステッピングモーターが故障している(またはメインPCB上の駆動ICが故障している)場合、器具のリセット後に表示されます)。リセット後、TILTムーブメントはデフォルトの位置にありません。

### **TILT- movement Er**

(TILT-エラー) このメッセージは、ヘッドの磁気インデックス回路が誤動作している((光学センサーまたは磁気センサーが故障している))か、ステッピングモーターが故障している(またはメインPCB上の駆動ICが故障している)場合、器具のリセット後に表示されます)。リセット後、TILTムーブメントはデフォルトの位置にありません。

### **CMY wheel Er**

(CMYホイールエラー) このメッセージは、ヘッドの磁気インデックス回路が誤動作している(センサーが故障しているか、磁石が欠落している)場合、またはステッピングモーターが故障している(またはメインPCB上の駆動IC)場合に、フィクスチャーのリセット後に表示されます。CMY-リセット後、ムーブメントはデフォルトの位置にありません。

### **CTO wheel Er**

(CTOホイールエラー) このメッセージは、ヘッドの磁気インデックス回路が誤動作している(センサーが故障しているか、磁石が欠落している)場合、またはステッピングモーターが故障している(またはメインPCB上の駆動IC)場合に、器具のリセット後に表示されます。CTO-リセット後、ムーブメントはデフォルトの位置にありません。

### **Color wheel Er**

(カラーホイール-エラー) このメッセージは、ヘッドの磁気インデックス回路が誤動作している(センサーが故障しているか、磁石が欠落している)場合、またはステッピングモーターが故障している(またはメインPCB上の駆動IC)場合に、器具のリセット後に表示されます。カラー-ムーブメントは、リセット後、デフォルトの位置にありません。

### **RotGobo wheel Er**

(RotGoboホイール-エラー) このメッセージは、ヘッドの磁気インデックス回路が誤動作している(センサーが故障しているか、磁石が欠落している)場合、またはステッピングモーターが故障している(またはメインPCB上の駆動IC)場合に、器具のリセット後に表示されます。RotGobo-ムーブメントは、リセット後、デフォルトの位置にありません。

### **GoboRot wheel Er**

(GoboRotホイール-エラー) このメッセージは、ヘッドの磁気インデックス回路が誤動作している(センサーが故障しているか、磁石が欠落している)場合、またはステッピングモーターが故障している(またはメインPCB上の駆動IC)場合に、フィクスチャーのリセット後に表示されます。リセット後、GoboRot-ムーブメントはデフォルトの位置にありません。



### **FixGobo wheel Er**

(FixGobo ホイールエラー) このメッセージは、ヘッドの磁気インデックス回路が誤動作している (センサーが故障しているか、磁石が欠落している) 場合、またはステッピングモーターが故障している (またはメイン PCB 上の駆動 IC) 場合に、フィクスチャーのリセット後に表示されます。 FixGobo-ムーブメントは、リセット後、デフォルトの位置にありません。

### **Focus wheel Er**

(フォーカスホイールエラー) このメッセージは、ヘッドの磁気インデックス回路が誤動作している (センサーが故障しているか、磁石が脱落している) 場合、またはステッピングモーターが故障している (またはメイン PCB 上の駆動 IC) 場合に、器具のリセット後に表示されます。 フォーカス-リセット後、動きはデフォルトの位置にありません。

### **Zoom wheel Er**

(ズームホイールエラー) このメッセージは、ヘッドの磁気インデックス回路が誤動作している (センサーが故障しているか、磁石が欠落している) 場合、またはステッピングモーターが故障している (またはメイン PCB 上の駆動 IC) 場合に、器具のリセット後に表示されます。 ズーム-ムーブメントは、リセット後、デフォルトの位置にありません。

### **Iris wheel Er**

(アイリスホイールエラー) このメッセージは、ヘッドの磁気インデックス回路が誤動作している (センサーが故障しているか、磁石が欠落している) 場合、またはステッピングモーターが故障している (またはメイン PCB の駆動 IC) 場合に、フィクスチャーのリセット後に表示されます。 アイリス-リセット後、ムーブメントはデフォルトの位置にありません。

### **All Blade Rot wheel Er**

(All Blade Rot wheel- error) このメッセージは、ヘッドの磁気インデックス回路が誤動作している (センサーが故障している、または磁石が脱落している) 場合、またはステッピングモーターが故障している (またはメイン PCB 上の駆動 IC) 場合に、器具のリセット後に表示されます。 All Blade Rot-ムーブメントは、リセット後、デフォルトの位置にありません。

### **Prism 1 wheel Er**

(プリズム 1 ホイールエラー) このメッセージは、ヘッドの磁気インデックス回路が誤動作している (センサーが故障しているか、磁石が欠落している) 場合、またはステッピングモーターが故障している (またはメイン PCB 上の駆動 IC) 場合に、器具のリセット後に表示されます。 プリズム 1-リセット後、ムーブメントはデフォルトの位置にありません。

### **Prism 2 wheel Er**

(プリズム 2 ホイールエラー) このメッセージは、ヘッドの磁気インデックス回路が誤動作している (センサーが故障しているか、磁石が欠落している) 場合、またはステッピングモーターが故障している (またはメイン PCB 上の駆動 IC) 場合に、器具のリセット後に表示されます。 プリズム 2-リセット後、ムーブメントはデフォルトの位置にありません。

### **Prism\_Rot 1 wheel Er**

(Prism\_Rot 1 wheel- error) このメッセージは、ヘッドの磁気インデックス回路が誤動作している (センサーが故障しているか、磁石が欠落している) 場合、またはステッピングモーターが故障している (またはメイン PCB 上の駆動 IC) 場合に、器具のリセット後に表示されます。 Prism\_Rot 1-リセット後、動きはデフォルトの位置にありません。

### **Prism\_Rot 2 wheel Er**

(Prism\_Rot 2 wheel- error) このメッセージは、ヘッドの磁気インデックス回路が誤動作している (センサーが故障しているか、磁石が欠落している) 場合、またはステッピングモーターが故障している (またはメイン PCB 上の駆動 IC) 場合に、器具のリセット後に表示されます。 Prism\_Rot 2-リセット後、動きはデフォルトの位置にありません。

### Animation wheel Er

(Animation Rot wheel- error) このメッセージは、ヘッドの磁気インデックス回路が誤動作している（センサーが故障しているか、磁石が欠落している）場合、またはステッピングモーターが故障している（またはメイン PCB 上の駆動 IC）場合に、器具のリセット後に表示されます。アニメーションの回転動きは、リセット後のデフォルトの位置にありません。

### Animation Rot wheel Er

(Animation Rot wheel- error) このメッセージは、ヘッドの磁気インデックス回路が誤動作している（センサーが故障しているか、磁石が欠落している）場合、またはステッピングモーターが故障している（またはメイン PCB 上の駆動 IC）場合に、器具のリセット後に表示されます。アニメーションの回転動きは、リセット後のデフォルトの位置にありません。

## 14. 清掃と定期的な点検

定期点検の際には次の点を考慮する必要があります：

- 1) 本体または製品の部品を取り付けるためのすべてのネジはしっかりと接続する必要があり、腐食しないようにする必要があります。
- 2) ハウジング、レンズ、リギングおよび吊元（天井、吊り下げ、トラス）に変形があってはなりません。
- 3) モーターを備えた部品は摩耗に注意し、スムーズに動く事を御確認下さい。
- 4) 電源ケーブルは、損傷、材料の劣化、または過度な汚れが無いようにしてください。設置場所と使用法に応じた追加の指示は、資格のある設置者が順守する必要があり、安全上の懸念は取り除く必要があります。

**△ 注意** 取扱いを誤った場合、傷害又は物的損害を負う可能性があるもの

製品を良好な状態に保ち、途中で故障しないようにするために、定期的なメンテナンスをお勧めします。

- 1) レンズのほこり/汚れの蓄積による出力の損失を回避するために、レンズの外側を定期的に掃除してください。
- 2) 定期的にファンを掃除して、最大の気流と効率的な熱冷却を確保します。これにより、光源が最良の状態で作動します。
- 3) 認定された電気技師による四半期ごとの詳細な電気チェックにより、回路接点が良い状態であることを確認します。これにより、回路の接触不良とそれに伴う過熱が防止されます。

製品を定期的にクリーニングすることをお勧めします。柔らかい布をご使用ください。アルコールや溶剤は絶対に使用しないでください。

本説明書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

スペアパーツが必要な場合は、販売店に純正パーツを注文してください。

## 15. アフターサービス

すべてのサービスが必要な場合は、最寄りの認定ディーラーまたは Terbly に直接お問い合わせください。

私たちの連絡先の詳細は：

**Email:** [QA@terbly.com](mailto:QA@terbly.com)

**Phone:** +86 20 3996 6388

**Address:** No. 109 Hai Yong Road, Shi Ji Town, Pan Yu Zone Guangzhou City, China, 511450

この取扱説明書に載っている情報は、事前の通知なく変更される事があります。ご了承ください。

〒135-0015 東京都江東区千石一丁目14番21号



株式会社 東京舞台照明

URL:<http://www.tokyobs.co.jp> tel 03-5653-5415 fax 03-5653-5416